

計画期間 5か年
2025（令和7）年度
～2029（令和11）年度

大分県立図書館運営ビジョン2025



めざす姿 ▶ 全ての県民の生涯にわたる多様な学びを支える知の拠点
～だれでも いつでも どこからでも～



基本方針 ▶ 専門性・多様性・広域性をコンセプトにサービスの構築・提供を行い県民の人生を豊かにする



専門性

知の拠点としての図書館

▶ 県立ならではの資料収集・保存・提供の推進

- ・ 専門的・学術的資料の積極的収集
- ・ 郷土資料の網羅的収集・保存と利活用の促進
- ・ 保存資料・書架配分の見直し

▶ 読書環境におけるDXの推進

- ・ 図書館システム更新等によるWebサービスの強化【新】
- ・ デジタルアーカイブの充実及び利用促進【新】
- ・ 専門書を中心とした電子書籍サービスの充実
- ・ 情報発信の充実

仕事や暮らしに役立つ図書館

▶ 県民の調査研究・課題解決の支援

- ・ レファレンスサービスの充実
- ・ 幅広い世代を対象にした学習機会の充実
- ・ 行政や民間団体等との効果的な連携による講座等の実施
- ・ 研修の充実による司書の資質向上【新】



多様性

県民の生涯にわたる多様な 学びを支える図書館

▶ 多様な県民が利用できるサービスの充実

- ・ 利用しやすく安全な施設設備の充実【新】
- ・ 非来館型サービスの充実
- ・ 障がい等により図書館利用に困難を抱える人に対するサービスの充実
- ・ バリアフリー資料等、アクセスしやすい資料の充実
- ・ 「やさしい日本語」の利活用

▶ 子どもが本に親しむ機会の充実

- ・ 子育て関連イベント等とおした家庭の読書活動支援
- ・ 不登校などの様々な環境にある児童・生徒への支援
- ・ 図書館・団体への支援とおした子どもの読書環境の整備
- ・ 子どもの読書活動を支える人材の育成
- ・ 学校、団体等の図書館利用の促進



広域性

ネットワークの中核としての 図書館

▶ 県内図書館及び関係者への支援と連携

- ・ 研修の充実による図書館関係職員の資質向上【新】
- ・ 県内図書館等の連携・協力体制の構築
- ・ 市町村立図書館への支援と連携
- ・ 学校図書館への支援と連携
- ・ 様々な団体への支援と連携

社会教育センターとしての 機能を発揮する図書館

▶ 社会教育の推進による多様な学びを支える 環境づくり

- ・ 研修の充実による社会教育及び地域づくり関係者等の資質向上【新】
- ・ 市町村・社会教育関係団体等への指導・助言及び支援
- ・ 社会教育に関する調査研究の実施【新】
- ・ 様々な生涯学習情報の収集と県民へ向けた発信強化
- ・ 地域で活動する人々の読書活動への接続【新】